

バルーン 1399 : ①ギアがうまく交換できないということで、トランスミッション液を交換。②電気系統にもマイナーな問題があるよう。

*ムレタさんへの薬品の提供 : 依頼を受け9日午後に届けに行く ①コアテム 2箱、②パラセタモール 100錠、③パラセタモールシロップ 2本、④Amoxyl シロップ 4本、⑤mmt 4箱、⑥コンドーム 2箱

◎9月14日ルアノ地区

同行者 : ムレタさん、ングルベさん、チブリカさん、シバンダさん

患者数 : 80人 主な症状 : マラリア検査数 50人うち陽性 6人、下痢 18人、咳 8人、目の問題 4人

重篤なケース : なし

道路状況 : 前回と同じ、良くは無い

*車両整備

ボックス 3141 : 14日の診療にはエレファントを使用。①先週伝えた、ブレーキディスクの交換は完了。

②左後輪が脱輪した件につき、ショックのホルダーも外れてしまったようで、溶接する必要があるとのこと。

*診療にかかる薬品の調達 : 以下を調達予定と連絡を受けています。

①Depo 2箱 : HCも持っていないため。ただ、本日タウンの薬局を回ったところ、1箱のみしか購入できず、また来週後半にあたるとのこと。②Salbutamol : 本日購入済み。③Methyldopa

*ニャンカンガの井戸の施錠 : 現時点で作業が進んでいないため、来週訪問した際に施錠をする予定とのこと。

◎9月21日ニャンカンガ地区

同行者 : ムレタさん、ングルベさん、チブリカさん、シバンダさん

患者数 : 147人 主な症状 : マラリア検査数 147人うち陽性 8人、下痢 26人、咳 20人、赤痢 15人、毒蛇咬傷 1人、RTI 33人、栄養失調 2人

重篤なケース : 毒蛇咬傷のケース (40代男性) は、すぐにチョングウェ病院へ搬送

道路状況 : ルアノよりはかなりいい

*車両整備

ボックス 3141 : 21日の診療にはボックスを使用。①先週伝えた、ショックのホルダーの溶接は完了。

*診療にかかる薬品の調達

①Depo 2箱 : 21日にHCから1箱もらったので、すぐに購入する必要はなくなった。

②Methyldopa : 23日も薬局になかったため、また来週トライします。

*ニャンカンガの井戸の施錠

2基のうち1基は施錠した。学校に近い1基は、子どもたちに影響が大きいとのことととりあえず見送る。ただ、住民の反応が良く無く、フェンスがすぐに設置される可能性は低い感じ。

*9月26日(月) ニャンカンガ村長会議

同会議への出席を依頼された。アジェンダは知らされていないが、とりあえず参加し話を聞いて、必要な事案に付いては山元先生に相談予定。ムレタさんとテンボさんが参加予定。

→ 参加者 : 9人 (4村長、校長1名、住民2名、ORMZ 2名 : ムレタさん、テンボさん)

主な議題 :

①井戸のフェンス設置について : 住民を動員して作業を行うことで同意。施錠したロックの鍵を持つ Vice chairperson モーゼスさんからの電話連絡によると、9月28日までに、フェンスの設置及び排水の整備は完了したため、開錠することとなりました。

②CHWによる薬品の販売嫌疑 : 最近CHWになった人 (1名) について、住民が薬をもらうために訪問しても売り物だと主張し、譲ってくれないとの苦情が数件入っている。その場では、CHWの統

括責任者らを中心に調査を行うので時間がほしいとのとなり、必要に応じて警察等の介入を促す考え。このことについては、薬品の受け渡し等の手順が適切になされているのか等、シバンダさんらと確認する必要があると協議しました。

◎9月28日ルアノ地区

同行者： ムレタさん、ングルベさん、チブリカさん、シバンダさん

患者数： 44人（畑に出ている人が多かった）

主な症状： マラリア検査数35人うち陽性9人、他は頭痛、腰痛等

重篤なケース： なし

道路状況： 良くは無い

*車両整備

ボックス3141： ①ダンパー交換： 26日のニャンカンガ会議の帰路に、ダンパー1本が外れたため、交換しました。②サイレンサー溶接：以前溶接したところが外れました。以前お願いした会社を訪問しましたが、移転していて交渉できず。他の会社でお願いしました。

エレファント：①クラクションの音が出ないので交換が必要。

*診療にかかる薬品の調達： Methyl dopa も購入できました。

講演会活動報告（山元香代子先生より）

◎8月25日 愛知学園大学歯学部楠元キャンパスにて

愛知学院大学歯学部の夏目長門教授（口唇・口蓋裂の手術を途上国の子供たちのため長年実施しておられる方で、NPO法人日本医学歯学情報機構に所属され、今回報告しました飲料水自動販売機の設置を通して当法人の活動を支援していただいています）から大学での講演の依頼があり名古屋に伺いました。学生、大学の先生、研究室の方々など40名ほど集まっていたいただき、ザンビアでの活動についてお話しさせていただきました。このような機会をいただき、夏目先生には心からお礼申し上げます。



◎9月3日 常陸大宮市文化センターにて

常陸大宮済生会病院開院10周年記念式典の記念講演に招かれ、茨城県常陸大宮市にてザンビアでの活動について講演させていただきました。大きな市民ホールで200~300人の市民の皆様を前にして、とても緊張しましたが、とても興味深く、話に耳を傾けていただき、大変うれしく思いました。このような機会をいただきました河野幹彦院長先生、ありがとうございました。



*9月24日には自治医科大学研修センターにて、ワークライフバランス講演会に出席し、ザンビアでの活動の講演とパネリストを務めてきました。また別途ご報告します。

以上

◎どうぞ今後ともご支援のほどよろしく申し上げます